

2012 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 2 月 19 日作成)

小委員会名	伝統的木造構法の構造要素設計法小委員会	主 査 名：大橋好光 就任年月：2012 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 木質構造運営委員会	委員長名：中島正愛 主 査 名：河合直人
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2016 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>木質構造運営委員会の下に設置されていた、「伝統的木造建築物設計法小委員会」により、設計法の枠組みの作成は終了した。しかし、接合部その他の個別の要素については、まだ、設計法が確立したとは言い難い。また、これらの構造要素は、伝統的木造建築物に限らず、在来軸組工法等にも構造要素として組み込まれることが考えられ、その点からも、研究を継続し、設計法にまとめる作業を進めていく必要がある。本小委員会は、伝統的木造構法の構造要素を対象として、その設計法を作成することを目的とする。</p> <p style="padding-left: 2em;">初年度：構造要素の拾い出し・分類整理、および、それぞれの分野の研究、設計法作成がどの程度まで進んでいるかの整理。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要素ごとの担当者の設定 2 年度：要素ごとの担当者の設定、および関連文献の収集・分析 3 年度：要素ごとの設計法の作成 4 年度：成果の取りまとめ 設計法への反映・ 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：大橋好光 (東京都市大学) 幹事：荘所直哉 (明石工業高等専門学校) 委員：坂田弘安 (東京工業大学)、山崎義弘 (東京工業大学)、松野浩一 (東洋大学)、北守顕久 (京都大学)、中尾方人 (横浜国立大学)、河合直人 (工学院大学)、軽部正彦 (森林総合研究所)、戸田正彦 (北海道立総合研究機構)、藤野栄一 (職業能力開発総合大学校)、小野 泰 (ものづくり大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2012 年度予算	120,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 構造要素の拾い出し・分類整理を行った。 2. それぞれの分野の研究、設計法作成がどの程度まで進んでいるかの整理を行いつつある。 3. 要素ごとの担当者を設定した。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 委員数に余裕があるので、公募することも考慮する。